

新潟県 公民館月報

KOMINKAN GEPPU



May 2017
No.771



ジャンボカルタ大会でヒートアップ(加茂市)
第39回「ふるさと加茂かるた大会」を加茂文化会館で開催しました。

4~5 特集 「新任職員のみなさんへ」~公民館の希望の星になってください~

事務局長 田原 理

CONTENTS

- 2………… トピックス 「今年の関プロは群馬県・前橋市で開催」
- 3………… 視 点 「教育困難時代の応援団」 新潟県高等学校PTA連合会事務局長 荒木 和義
ひ ろ ば 「恵寿美大学の活動」 刈羽村恵寿美大学会長 小林 忠博
掲 示 板 「公民館総合補償制度」
- 6………… 実践記録シリーズ 「親子ふれあい教室」 佐渡市相川地区公民館
- 7………… サークル交流 「仲間とおしゃべりを楽しみながら」(糸魚川市) / 「和気藹々ながら緊張して」(関川村)
素 顔 拝 見 小岩 悠樹さん(出雲崎町) / 滝沢 直樹さん(津南町)
- 8………… お元気ですか 「剣にいそしみ絵を楽しむ」 胎内市・浮須 敏夫さん
ネットワーク information

TOPICS

今年の関ブロは群馬県・前橋市で開催

今年の関東甲信越静公民館研究大会(関ブロ公民館大会)は群馬県・前橋市で開催されます。すでに関ブロ理事会で要項審議が終了し、大会主管県の群馬県公連では開催準備を進めています。



関ブロ平成28年度第3回理事会
開催要項の説明:群馬県公連会長 佐藤由美子氏

1 大会開催日

平成29年8月24日(木)
25日(金)

2 大会テーマ

おいでよ公民館〜地域に根づいた、開かれた公民館をめぐって〜

3 会場



分科会場1 前橋プラザ元気21



全体会場 前橋市民文化会館

4 大会日程



分科会場2 臨江閣 *臨江閣は、群馬県指定重要文化財。旧群馬県迎賓館。大河ドラマにも登場。

8月24日(木)

前橋市民文化会館大ホール

12:30〜開会行事

アトラクション

(群馬交響楽団)

表彰式

14:30〜基調講演

「生涯学習・社会教育・公民館」〜期待と現実

と展望と〜

講師:青山学院大

鈴木 眞理 教授

18:00〜レセプション

8月25日(金)

前橋プラザ元気21 臨江閣

9:00〜分科会

*第1分科会で、新潟市

が事例発表をします。

大会開催要項、参加申込書は

6月に各市町村に配布予定です。

7月14日(金)までに手順に従って申し込んでください。

なお、5月19日(金)に開催される

第1回評議員会で留意点等を説明します。

大会の問い合わせは、

県公連事務局か下記大会事務局

までお願いします。(田原)

関ブロ群馬大会事務局

担当:橋本、六本木

前橋市中央公民館

TEL 027-121012199

FAX 027-123710722

E-mail:chuo_komin@city.maebashi.gunma.jp

「新潟県公民館月報」 毎月15日発行
いつでも申込み受付中

公民館月報 定価1部160円 年間1,920円(いずれも送料含む)

申込先 〒950-2004 新潟市西区平島1301番地 中野プラザ107 新潟県公民館連合会 TEL・FAX025-266-7711



「恵寿美大学の活動」

刈羽村恵寿美大学
会長 小林 忠博



高齢者の健康と学習を目的とした恵寿美大学が、昭和55年4月1日に誕生しました。
「高齢者我等は、学習に努め品格を保ち、力強く生きよう」「高齢者我等は、互いに手を取り、後進の模範となる様努めよう」という「座右之銘」を掲げ日々精進しています。

毎月1回の講義会とクラブ活動があります。講義会の講師は、駐在、村長、村内の校長、役員職員等にお願ひしています。時には、外部講師をお願いすることもあります。

クラブ活動は、書道、生花、手芸、囲碁将棋、俳句、パタンク（ニュースポーツ）かがやき（カラオケ、手芸、健康体操等）等があります。

掲示板 HOT NEWS

公民館活動の事故等に対応する「公民館総合補償制度」の運用が5月1日から始まりました。適用は1年間です。この制度は、公民館だけを対象とする唯一の保険制度で全国公民館連合会が推奨しています。次の3つの補償で公民活動全般をカバーしています。

- 1 行事傷害補償制度**
公民館行事参加者の事故補償をします。
- 2 賠償責任補償制度**
公民館施設・設備の欠陥や業務上の過失による事故

視点



新潟県高等学校PTA連合会
事務局長 荒木 和義

「教育困難時代の応援団」

現代の1年間は、私達が若いころの10年間に相当するぐらい、世の中は激しく変わっています。特に科学技術の進歩は驚くばかりであり、特に人工知能、ロボット、バイオテクノロジー、3Dプリンターなど飛躍的に発展しており、これまでは夢であり不可能であると思われていたことが次々と現実のものになっています。最近、多少のことで驚かなくなりました。文字通り日

進月歩です。そのようななかで、親にとっても、学校にとっても、子どもの教育に対して、しっかりと自身自身が持てない、お手本のない時代ともいえます。教育の方法、中でも、こうすれば間違いなく子どもはしっかりと育つという方法は、未だに見つかりません。子ども達の様々な心配される行動を予防したり、直したりする方程式は誰も知りません。科学の進歩したこの時代に、考えてみれば不思議な気がします。

しかし、多くの親たちの長年の経験から、間違いないといわれることが全くないわけではありません。その一つに、親や学校が、子どもの要求に全てそのままだ応じるだけでなく、時には毅然とした態度で子どもに接し、要求や行動をコントロールし、忍耐と試練を与えることが大切な教育の側面であると考えます。

公民館総合補償制度

- の賠償を補償します。
- 3 職員災害補償制度**
公民館業務従事者の事故を補償します。補償額や掛金については各市町村に配布済みの案内パンフレットをご覧ください。なお、毎月1日に随時加入申し込みができます。新潟県内では毎年250館以上の公民館が加入しています。問い合わせは県公連事務局(025-266-7711) またはエコー総合補償サービス(株) (0120-636-717)

特集

「新任職員のみなさんへ」公民館の希望の星になってください



新潟県公民館連合会
事務局長
田原 理

1 スマホ世代には公民館はムリ？

最近の話題から

(1) 若者はスマホに夢中

電車内ではみんなが下を向いてスマホ。ゲームかラインのやりとりか。友人との会話は無い。友人の家に集まってもそれぞれがゲームをして時間になれば帰って行く。家人も驚き。また会話をなし。

高校の休憩時間はスマホ。トイレに行かないでゲームなどしているから授業中にトイレに行く者が多いとか。やかましいほどの会話がなかったのは昔の話。

(2) 新入社員の話

ある企画の調査を新人に頼んだらネット検索で「グループで該当なし」と報告。人に聞かないでネット情報だけ。

仕事で少し厳しく注意(指導)すると翌日から会社に来ない。入社2日目で「自分の思っていたイメージと違う」という理由で退社。

歓迎会に「これは残業手当が出るのか？」と聞

いた新人。

ここであげたのは極端な例かも知れませんが、いずれも会話が無く、自分本位で行動するという点に問題があります。公民館職員の仕事の原点は「住民」や「同僚」との会話ですから、会話なしで済む仕事ではありません。

2 公民館職員になってうれしい？

みなさんは、公民館に採用、異動になったことを「嬉しい」と思っていますか。それとも「左遷だ」とか「不本意」だと思っていますか。いづれにしても辞令をもらったからには仕事を始めなければなりません。

しばらく公民館の仕事をしていると気が付くことがあります。一番は、ネット情報などのように決められた情報だけでは仕事ができないことです。他の職場には仕事手順を示すマニュアルがあることが多いですが、公民館にはありません。事業であれば、前年のものを参考にする程度です。

ある外食系には接客マニュアルがあつて、全国どの店舗でも同じ言葉で接客するそうです。公民館にはこれがない。会話の必要と合わせて新人には厳しい現実があります。

3 早く次の職場へ異動したい？

「公民館の仕事は自分に不向きだから早く移動したい」という気持ちでいると「公民館の仕事は異動するまでではほぼほぼに…」になりかねません。こんな人

が一番迷惑なのは、熱心でない人が担当になった事業に参加する住民。二番目は、その人の不熱心をカバーしなければならぬ同僚職員です。不平や不満ばかりで努力を怠る職員は公民館になじめない人でしょう。たぶん、こういう人は他の職場でもだめでしょう。公務員は、民間企業のように利潤を生むための経営体ではありません。皆さんの賃金は、住民の税金で補償されています。したがって、仕事は住民のためだけに全力で尽くさなければならぬものであるはず

4 こんな話を聞きました

ある研修会で参加者から「異動すると2、3年たつたら本庁へ戻すからと言われてきたので仕事に身が入りません」と質問がありました。研修会で平気でこんな質問をした職員がいたそうです。

この職員は



ワークショップの手法も知らねば

「5年いたら仕事に身が入るのでしょうか」「10年なら」「退職までなら」「どうでしょう」。

私たち公務員は、いづどんな職場に異動するかかわからない状態で仕事をしています。ですから、どこへ異動しても、その職場でベストを尽くすということが私たちの基本姿勢でなければならぬと思います。最低のモラルです。そうでなければ住民のために役立つ仕事ができないと思います。

5 働きがいのある職場のメンバー？

公民館は、全ての職員にとって働きがいのある職場でなければなりません。同時に利用者にとっても快適な学びの場として機能していなければならない社会教育機関です。公民館で仕事をすることに意欲と責任を持つための努力をしようとする人は、基本的になじむことができない職場です。これはこの職場でも共通していることですが、今、公民館職員としてスタートするにあたって、意欲・責任を持ち住民のためにベストを尽くすにはどうすれば良いかを考え自覚して欲しいと思います。

現実として、公民館の仕事は楽しいことばかりではありません。むしろ、いろいろなことや日常の事務仕事に追われたり、利用者から苦情を言われて悩むこともあります。しかし、トラブルを、自分をレベルアップ



事業のための実習で牛に餌を

プするチャンスととらえられる人と下を向いてしまふ人では、その後の自分自身の人間性を変えられるかに大きくかわってきます。トラブルに愚痴を言わない、不平・不満を言わない、と言うことをあなたが実行すれば、あなたの人間的魅力は一段とレベルアップするでしょう。

6 ラーメンづくり？

「公民館に異動して1年しかたっていないので公民館のことが良くわかりません」という職員がいます。どの職場でも聞かれることですが、民間ではすぐ戦力外でしょう。このような言い方は「私はラーメン店に就職して1年たったけど、一生懸命ラーメンを作っていないし、作り方を学ぶ気もないし、作る気もない」では、これまた戦力外。賃金を払えませんが、

ところが、公民館では努力をしないまま何年経っても「まだわからない」「まだできない」で済む場合があります。それで辞めさせられることもないし給料は出ます。だから、努力して良い事業を作り上げる努力をしないでと安易な気持ちになる人もいます。そして、いつのまにか、そんな自分を恥ずかしと思わなくなってしまう。「私だけではない…」と自分をごまかす職員になっていきます。そうしたらもう公務員ではありません。

7 自分から学ぶ努力ができていますか？

公務員が大切しなければならないことの二つ。職員としての自覚と力量を高める学びのために、いづこかで、どんな努力をしていますか。

一番効率的な学習は、先輩職員に聞くことです。しかし、その職員も忙しいのでいつもあなたただけのために相手にしてはくれません。

その代わりに職員研修会に本気で取り組むことです。また、仕事に役立つ関係の本を読むことです。雑誌でもよいです。なぜなら、学習しなければ、住民の立場になって物を考えることはできないし、役立つ

仕事もできないからです。肝心なことは聞いて、読んで自分を向上させるという気持ちです。自覚です。

8 公民館の未来を切りひらく

公民館の数は新潟県も含め全国的に減少しています。しかしながら、この現象を国や県・市町村のせいにして嘆いていても何も変わりません。公民館の現状や未来を必要以上に憂いていても何も変わりません。いま、もっとも必要なことは、現在、公民館で働いている職員の皆さんが、公民館のあるべき姿を正しく認識して展望を作り出し、住民が頑張る力を身に付けることができる支援をしていくことです。公民館が存在する限り、公民館にこだわり、公民館でなければできない仕事に取り組み自覚をもつ職員が増えなければなりません。そうした職員の自覚と奮闘が、住民との新しい協働を作り出す力となり、公民館の未来を切りひらく原動力になっていきます。

9 がんばれ新入生

あなたが熱心に仕事に励めるよう、先輩はみなさんを応援するはずですが、その心に応えましょう。失敗から学び経験を重ねてたくましい職員になってください。いつも前向きで、職員としての自覚と責任を持つ人は、きつと人間的にも魅力のある人になるでしょう。そんな人はどんな職場にいつても重要戦力となる存在になります。

本庁の仕事と大きく違う一つに、公民館の職員は住民と顔を突き合わせて仕事をすることです。いい事業・満足される事業をしようと参加者から笑顔や感謝をされます。本庁の仕事では無いことです。

公民館の仕事は、基本的にはあまり規則にしばられず行えます。自分のアイデアや工夫でかなり自由にできる職場です。前向きであればどんな企画や実施ができます。満足できます。これは他の職場ではなかなかできない経験です。

あなたの能力を公民館で開花させてください。

実践記録シリーズ

230

「親子ふれあい教室」

佐渡市相川地区公民館

1 「目的」

「親子ふれあい教室」は、小学生とその親等を対象に、昔の遊びやお菓子作りなどの活動を一緒にすることにより、親子のつながりを深めるとともに、地域で守られてきた風習、生活の魅力に気づくことで地域の歴史を知り、郷土を愛する心の醸成にもつなげることを目的として実施しています。

2 「概要」

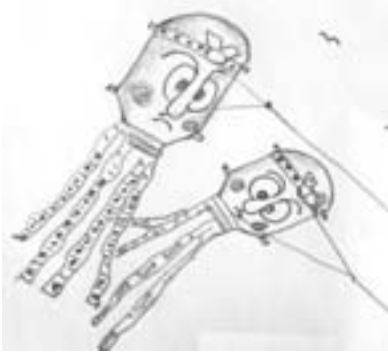
平成28年度は、「八ちゃん凧づくり」と「しんこ作り」を行いました。

○八ちゃん凧づくり

「八ちゃん凧」とは、その図柄からそう呼ばれているようです。

型は講師が事前に用意しており、参加者は色ぬり・切り取り・はりつけ・骨づくり・糸づけを行いました。

完成後は凧揚げをしましたが、当日は、生憎、風が強すぎてうまく揚げられませんでした。



八ちゃん凧のイメージ

○しんこ作り

「しんこ」とは、春の節句のお供えものとして昔から行われてきたお菓子で、お米の粉をこねて木の型に詰め、形を整えたものをふかして出来上がりです。

まずは、親子で協力して生地作りです。白ばかりでなく、紅で着色したものも何色か用意します。

そして、花や鳥などのお好みの型に生地を詰めて形を作り、椿の葉にのせてからふかして完成です。

同じ型で

作っても配色の違いなどからそれぞれ個性豊かな「しんこ」の出来上がりとなります。



協力しての生地作り



風が強くてうまく...

3 事業の成果

現代は、便利な世の中となり煩わしいことを敬遠する風潮があると思います。「しんこ」もお店で買って「お雛様」にお供えする家庭も少なくなっている現状です。

そんな中で、自分で遊ぶ道具や食べるものを作る楽しさを感じてもらえたと思います。また、親子で一緒に作業をすることにつながりを深めることに貢献できたと思います。

4 担当者の感想

今回の事業は、12月と2月の日曜日の午前中に実施しましたが、少子化あるいは、子どもたちもスポーツ活動など他の事業と重なるなど参加者の確保が課題です。

また、親子や友達との関係の希薄化が問題となっていますが、この事業を通じて他人との触れ合いを深めるとともに、無くなりつつある伝統や風習などの魅力に気づきこれらが未来永劫継続するきっかけとなり、地域の活性化が図れるよう事業を充実したいと考えます。



好みの型に生地を詰めます



仲間とおしゃべりを
楽しみながら

切り絵 彩の会

切り絵との出会いは、平成25年9月に能生地区公民館市民講座の6ヶ月間のサークルが始まりでした。その後2年間生涯学習課の協力をいただき、昨年からは自主運営を始めたばかりの集まりです。

毎月1回講師と会員7名で

風景や花、鳥などカットで切り取り、色紙や折り紙や裏から貼っ



て1枚の絵に仕上げていきます。難しい技法はまだまだ、でもそれに挑戦するのも楽しみのひとつです。

秋の作品展では能生小学校切り絵クラブの児童と共同で出展しています。12月にはお正月用の飾り紙講習会を実施し、初めての方に楽しんでいただいています。まだまだ計画したいことが山盛り。

初めての方歓迎します。

糸魚川市切り絵 彩の会
満城 房子 記

和気藹々ながら
緊張して

クラクラ

人口の壁を登るスポーツクライミングと呼ばれる競技の中で、命綱を付けるトップロープとリードロープという種類



を火曜の夜にやっています。壁の最高点は10m、落ちたら怪我くらいで済まないのだから緊張を強いられます。もちろん下で命綱を持っている人(ビレイヤー)が綱を張って落ちないようにします。ですからビレイヤーは常に登る人の動きに注意していなければならぬのですが、そのビレイヤーの笑い声や世間話などが下から聞こえてきて不安と緊張を高めることがあります。十数人のサークルですが、軽率、饒舌、そして瞑想家にはビレイを頼みません。人を見抜くことで、始めて丸4年、事故は皆無です。

関川村クラクラ

安久 昭男 記

出雲崎町中央公民館

主事 小岩 悠樹さん



今年度、中央公民館に配属となった小岩悠樹さんを紹介しします。小岩さんは恵まれた体型を生かして学生時代は野球のピッチャーとして大活躍されたそうで、今では役場の野球チームのエースとして、なくてはならない存在です。

仕事においても常に全力投球な彼は、公民館の利用者からの評判もよく、信頼も厚いです。

異動3日目にして「公民館だより4月号」をまとめ上げ、今年度新規事業の「放課後子ども教室」も任せられるなど、町を代表する大きな仕事を担う彼は、まさに期待の大型新人なのです。

これから教育委員会というチームが一丸となって前進するために、彼の力は必要不可欠です。野球で鍛えた粘り強さと人を思う優しい心、爽やかな笑顔と元気なあいさつという三拍子そろった彼ならば必ずや期待に応え、一層明るく町民に愛される公民館づくりの一躍を担ってくれると職員一同期待しています。

(出雲崎町教育委員会(中央公民館)主事 小林ひろ子 記)

津南町教育委員会

班長 滝沢 直樹さん



津南町公民館に勤務している滝沢直樹さんをご紹介します。滝沢さんは昨年4月に教育委員会の生涯学習班に配属され、生涯学習班長として公民館に勤務しています。公民館は館長1名と職員6名の計7名で構成されていますが、土日勤務の職員や非常勤の職員も多く、全員が揃うことは滅多にありません。その中で生涯教育や社会教育、スポーツ事業など幅広い分野を統括しなければならず、毎日忙しい日々を送っています。

とはいえ、休日はきのこや山菜採りに出掛けることが趣味であり、お昼休みにきのこ汁を作ってくれるやさしい一面もあります。

また、子育てが忙しいこともあり、班長にとっては仕事と家庭の両立が難しい時期でもありますが、職員のことを気にかけて、いつもやさしく丁寧な対応で接してくれます。

春はスポーツ大会や講演会等が多い季節ですが、地域のみなさんが楽しんでもらえるような公民館事業のサポートをお願いします。

(津南町教育委員会 風巻 玲子 記)

素顔拝見

ネットワーク

新中央公民館長が就任

4月1日から次の方々が新中央公民館長として就任しました。

1 上越市 笹川 桂一
2 十日町市 鈴木 規幸
3 村上市 板垣 敏行
4 燕市 田中 未来
5 魚沼市 高橋 健一
6 阿賀町 神田 久利
他の24市町村は変更ありません。なお、前会長・早川

information

会計監査の実施

2名の監事により、平成28年度の会計監査を行いました。
日時 平成29年5月10日(水)午前10時~
会場 新潟市中央公民館301講座室
監事 越前 範行(佐渡市) 高橋 健一(魚沼市)
監査の結果は5月19日(金)の評議員会で報告されます。

お元気ですか

「剣にいそしみ絵を楽しむ」



浮須 敏夫 (胎内市)

いつの間にか、あと数ヶ月で後期高齢者の仲間入りです。絵を習って14年目、「定年後は未熟な剣道に集中を」と思っていたのが、ふと町だよりの「中条絵画クラブ」会員募集に目が留まり、未知の世界に挑戦してしまいました。

講師はクラブ発足間もない頃からの若くて美人の先生。会員は約20名で市外の方もおり、半数以上は女性で県展入選者もおります。皆さん個性豊かな絵が多く剣道恩師の教えの一つ「人間は形が精神にひびき、精神が形に現れる」に照らし、会員の人柄を想い楽しんで見られています。そういう私はどう見られているのか…?

特養ホームに貸し出したり市展、クラブ作品展等で披露したりしております。上手下手ではなく、地域への協力貢献の気持ちからです。年を経るにつれ絵友も増え、その勢いで市美術協会の有志で「中条裸婦ブッサン会」を立ち上げました。近隣地域の愛好者も参加してくれ「交剣知愛」ならぬ「交絵知愛(こんな言葉があってもよいのでは?)」が生まれつつあります。これを機に風景一本やりから人物画にも挑戦中です。歳よ、止まってくれ〜!! 絵がつましく描けるまで…。

※「お元気ですか」のコーナーは現役をリタイアした方がその後も元気に活動している様子を紹介するコーナーです。

土砂災害防止月間

~みんなで防ごう土砂災害~

6月は「土砂災害防止月間」です。

土砂災害から人命・財産を守るため、土砂災害に関する防災知識の普及、警戒避難体制の整備を推進するための取組みに協力しています。

新潟県治水砂防協会

会長(出雲崎町長) 小林 則 幸

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内

TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

事務局長のつぶやき

シルバースーツにすわって良い年齢は何歳からか。我が事務所では、65歳以上だとかいいいや70歳までは意地でも座らないなどと賑やか。一方、若者に席を譲られたらどうするか、素直に座るか断るか。これは時折りドラマにも登場する場

面です。意地でも座らない人は譲られても座らないということではないでしょうが、少なくとも席を譲る若者の勇氣に比べると勇気あるシルバースーツでありたいと思います。私? 案をしたいと思います。(田原)